

三育だからできる、
ていねいな学び。



学校法人 三育学院

横浜三育小学校

Yokohama San-iku Elementary School

A young girl with dark hair, wearing a dark blue school uniform jacket over a white shirt, is sitting at a wooden desk. She is smiling and looking towards the camera while holding a pink pen over an open notebook. A red pencil case is on the desk next to her. The background is a bright, out-of-focus classroom with bookshelves and a window.

三育だからできる、3つの約束。

かけがえのない6年間、

その一步一步に寄り添って。

三育だからこそ届けられる、

3つの約束があります。

それは、確かな学力、豊かな環境、

そして世界への扉。

すべては、一人ひとりが自分らしく、

のびのびと羽ばたくために。

＋ 教育の密度 *promise1*

心に寄り添う、少人数の教育

少人数制だからこそ、教師は全員のノートを毎日直接確認し、一人ひとりの小さな「わかった!」という表情も見逃しません。大規模校では埋もれがちな変化やつまづきを丁寧に拾い上げ、その日のうちに解決することで、確実な学びへと導きます。家庭のような温かさと、先生との距離の近さが生む安心感は、自ら進んで学ぶ意欲を引き出し、一生を支える揺るがない自信と豊かな人間性を育んでいきます。



＋ 環境の質 *promise2*

緑に包まれ、のびやかに育つ

横浜市内にありながら豊かな緑に包まれた本校は、五感を研ぎ澄ます健やかな学び舎です。周囲に広がる豊かな自然は、都会の喧騒から子どもたちを切り離し、自分や友だち、命の尊さと深く向き合う大切な時間を与えてくれます。季節の移ろいを感じる日常が知的好奇心を刺激し、深い集中力と、他者を思いやる穏やかで優しい品性を、日々の生活の中で自然な形で育んでいきます。



＋ 世界への扉 *promise3*

世界基準の教育ネットワーク

ネイティブな教員による「聞く・話す」授業と、公文式による「読み・書き」を掛け合わせた独自のハイブリッド英語を展開。世界標準の教育哲学に基づき、横浜にしながら世界を身近に感じる毎日が、多様な価値観を尊重し、自らの言葉で発信する国際感覚の土台を築きます。子どもたちが将来世界のどこへ羽ばたいても、自分らしく自信を持って輝き続ける力となります。



三育教育の理念

横浜三育小学校は聖書の教えを基に個性を重んじ、

知育・徳育・体育の円満な発達を図り、社会に貢献する人間性豊かな

人物の育成を目指します。校訓「人にしてもらいたいと思うことは何でも、

あなたがたも人にしなさい。」マタイによる福音書7章12節を土台として、

本校は次のような児童を育てることを目標にしています。

／本校が育てる児童の姿／

神を敬い、
人に対して
思いやりのある子

自分の力で考え、
行動できる子

最後まで
やり抜く子

進んで
奉仕する子

礼儀の正しい子



徳育



▶ 神を敬い人を愛することも

本校の教育の根幹には、キリスト教の価値観に基づく「徳育」があります。その土台となるのは、「神を愛し、隣人を自分のように愛する」という教えです。自分が愛されているかけがえのない存在だと知ること、他者を思いやる心が育ち、誠実な人格形成へと繋がっていきます。

日常に息づく、祈りと学び

賛美と祈りで始まる日々。聖書の授業や礼拝を通して学びの意味と生きる喜びを知り、幸せな人生を歩む基礎を築きます。

生涯の土台となる人格形成

自然豊かな環境で愛の精神を浸透させ、生涯の指針となる揺るぎない価値観と、誠実な人格を育むことが三育の願いです。

校訓 「人にしてもら



知育

▶ 豊かな感性を養い自らを生かすことも

本校の知育は、子どもたち一人ひとりが持つかけがえのない個性を認め、最大限に引き出すことを目指しています。確かな基礎学力の習得はもちろん、ICT機器の活用や豊かな体験学習を通じて、自ら考え、創造する力を日々の学びの中で丁寧に育みます。

体験学習で広い視野を育む

教室での学びに加え、多様な交流や体験学習を実施。豊かな人間性と広い視野、思いやりの心を養い、自ら学び挑戦する姿勢を育てます。

読書を通じ探究心と感性を

「おすすめ100冊」の指導を通じ、本に親しむ習慣を形成。豊かな感性を磨くとともに、生涯学び続けるための知的好奇心を育てます。



体育

▶ たくましく健全な身体をもつことも

本校では、健康な体を「将来、社会に貢献し自己実現していくための大切な土台」と捉えています。グラウンドでの活動や水泳、駅伝大会などの行事、そして食育を通じ、外側からも内側からも健やかな体づくりに励み、バランスの取れた健康を育みます。

多彩な運動で体力を向上

月1回の水泳や週1回の走り込みを通じ、継続的な運動習慣を形成。全身をバランス良く鍛え、将来の活動を支える健やかな体を養います。

食育を通じ健康な体を作る

クラス菜園での栽培は、神さまのくださった恵みに触れる大切な学びです。芽生えた命を守り育てる経験を通じ思いやりや責任感を育みます。

「いたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。」 マタイによる福音書7章12節

✦ 国際化教育 *International Education*

英語で広がる視野と、 平和を創る確かな心。

「聞く・話す・読む・書く」の4技能を育み、広い視野を養います。聖書の教えに基づき、お祈りや暗唱聖句、賛美歌を英語教育に導入。互いに理解し合い、自ら平和な世界を創り出す、社会に貢献できる豊かな人間性を育みます。



1 英語が溶け込む、豊かな日常

授業や行事、ランチタイムもネイティブ講師と共に。日常のすべてが学びの場となり、生活の中で「生きた英語」に触れながら、楽しみながら確かなコミュニケーション能力を自然に育みます。



2 会話×公文で英検準2級合格を目指す

表現力を磨く「会話」と基礎を固める「公文」。2つの学習体系を組み合わせ、4技能をバランスよく習得。在学中に英検準2級に合格する、一生ものの確かな実力が着実に身につきます。



3 基礎から発信力へ繋ぐ6年間

低学年は「フォニックス」で音と文字の基礎を楽しく学び、高学年では英語での発表や自発的な対話へとステップアップ。6年間を通じ、自分の想いを世界へ届ける発信力を着実に養います。



ADRAは、世界約120か国に支部を持ち国連とも協働する国際NGOです。「ひとつの命から世界を変える」をモットーに、人種・宗教・政治の区別なく、災害・紛争の被災地や途上国において人々に寄り添った支援を行っています。



✦ 学校生活 *School Life*

共に過ごし、共に祈る。

ここで見つける、確かな指針。

学年を超えた交流や礼拝を通じて、他者に寄り添う優しさを学びます。沖縄の歴史や自然に触れる経験も、温かなコミュニティがあるからこそ深い理解へと繋がり、ここで得たすべてが一生の宝物となります。



縦割り 学年を超えた絆「ファミリー」。

思いやりが連鎖する、
あたたかな、もうひとつの家族。

1年生から6年生までが班を作る「ファミリー活動」。上級生は下級生を優しく世話し、下級生は兄姉のような姿に憧れます。日常的な交流を通じて、生涯の財産となる思いやりの心と責任感を、家族のような温かさの中で自然に育みます。



修学旅行 歴史と文化に触れる四日間。

沖縄の地で平和の尊さを学び、
未来へつながる絆を育む旅。

毎年6月に実施する3泊4日の沖縄修学旅行では、沖縄の歴史・文化・産業に触れながら、平和について深く学びます。さらに、系列校の沖縄三育小学校との交流を通して仲間とのつながりを育む、本校ならではの貴重な体験と学びの場となっています。



安心のサポート

Support..

▶ **スクールカウンセラー** 専門家が月2回来校。児童や保護者の心に寄り添い、共に歩みます。

▶ **プリプライマリークラス** 就学前のお子さま対象のプログラムで「聖書」と「英語」を体験。スムーズな学校生活への移行を支えます。

+ スクールバス *School Bus*

登下校は、徒歩や路線バスを利用した通学、保護者による送迎に加え、スクールバスでの送迎も行っています。

＼4拠点からスクールバスを運行／

青葉台駅

十日市場駅

三ツ境駅

桜木町駅



+ 施設 *Facilities*

木のぬくもりと光に包まれた学び舎が、子どもたちの健やかな心身を育みます。



+ 制服 *School Uniform*

伝統ある正統派のデザインが、子どもたちの成長を彩ります。



年間スケジュール *One Year*

- | | | | | | |
|------------------------------------|---|---|---|--|--|
| 4月 入学式・
授業参観・
歓迎ピクニック | 6月 春の宗教週間・
系列中学校見学会・
漢字検定・幼稚園交流会 | 8月 夏休み | 10月 宿泊学習・バザー・
第1期入学試験・
英語検定・いもほり | 12月 クリスマス会・
三育合同
クリスマスコンサート | 2月 卒業祈祷週・学習発表会・
算数検定・駅伝大会・
私立小学校児童造形展 |
| 5月 運動会・
交通安全教室 | 7月 修学旅行・老人ホーム訪問 | 9月 夏休み作品発表会・
私立小学校音楽会・
秋の宗教週間・授業参観 | 11月 第2期入学試験・
老人ホーム訪問・
避難訓練 | 1月 芸術鑑賞会・
漢字検定・スケート教室 | 3月 卒業式 |



三育教育の歩み *History*

1896年(明治29年)
グレンジャー博士来日

1915年(大正4年)
初めての日本におけるセブンスデー・アドベンチスト教団の小学校、
天沼学院附属小学部が杉並村桃井尋常小学校の分教室として開始される

1998年(平成10年)
新校舎落成

1898年(明治31年)
芝和英聖書学校開設

1957年(昭和32年)
亀甲山三育小学校設立

1992年(平成4年)
校名を横浜三育小学校と改める

キリスト教精神に基づき、100年以上に渡って生徒と教師が共に生活する教育

1898年、アメリカ本部を持つセブンスデー・アドベンチスト教会の宣教師W.Cグレンジャー博士により、現代の港区芝に「和英聖書学校」が設置されました。その後、1926年に千葉県袖ヶ浦市に「日本三育学院」を開設。125年に渡り、キリスト教教育を実践してきました。



＋ グローバルネットワーク *Global Network*

横浜三育小学校は、世界中で教育、医療、福祉、食品、出版など多岐にわたる事業を展開する三育ネットワークの一員です。北米・欧米を中心に海外に医学部を含む107校の系列大学・大学院を擁し、学びの門は世界へ開かれています。東京衛生アドベンチスト病院や三育フーズ、NGOのADRA等とも連携し、社会に貢献する豊かな未来を支えます。



北米・欧米を中心に113校の大学・大学院

＋ 一貫教育について *Continuous Education*

国内の系列中学高校、中等教育学校は、全て、全寮制。規律ある生活で主体性と協調性を育みます。短期留学制度があり、フィリピンやアメリカに留学することも可能。世界107の系列大学への道も開かれています。少人数で家庭的な環境ながら、世界規模のネットワークを活かし、グローバルに活躍する将来を描けるのが強みです。

高等教育機関

- 三育学院大学 看護学部
 - 三育学院カレッジ 神学科
 - 三育学院大学大学院
- 他、海外に107校の系列大学・大学院（医学部を除く）

高校

- 広島三育学院高等学校

中等教育学校

- 三育学院中等教育学校

中学校

- 広島三育学院中学校
- 沖縄三育中学校

小学校

- 横浜三育小学校
- 函館三育小学校
- 久慈川三育小学校
- 三育学院大学附属光風台小学校
- 東京三育小学校
- 広島三育小学校
- 広島三育学院大和小学校
- 鹿児島三育小学校
- 沖縄三育小学校



✦ 卒業後の進路 *Future Paths*

一人ひとりにふさわしい 多様な進学

本校はキリスト教に基づく全人格教育を主眼とし、難関中学受験を目的とはしていません。しかし、個性を伸ばし学習意欲を高めた結果、難関校へ進む卒業生も毎年多く、系列校を含め進学先は多彩です。一人ひとりが納得し、自分に相応しい次なる学びの舞台へ進むことを何より願っています。

過年度の主な進学先

- 三育学院中等教育学校
- 広島三育学院中学校
- 神奈川県立相原中等教育学校
- 鎌倉女学院中学校
- 関東学院六浦中学校
- 公文国際学園中学校
- サレジオ国際世田谷中学校
- 湘南学園中学校
- 湘南白百合学園中学校
- 聖学院中学校
- 聖ヨゼフ学園中学校
- 捜真女学校中学部
- 普連土学園中学校
- 蒼明学院中等部
- 鶴見大学附属中学校
- 田園調布学園中等部
- 東海大学付属相模高等学校中等部
- 桐光学園中学校
- トキワ松学園中学校
- 日本工業大学駒場中学校
- 山手学院中学校
- 横浜女学院中学校
- 横浜隼人中学校
- 横浜富士見丘学園中学校



✦ 卒業生・保護者の声 *Voices*

卒業生 | 滝沢 直さん

- ▶ 三育小卒業 ▶ 東京都市大学付属中学校・高等学校卒業
- ▶ 東京工業大学大学院 融合理工学系在学中

私は横浜三育小学校を卒業後、三育とは別の学校に進学しました。ですが私の根底にあるのは三育教育です。礼拝等で学んだ神の愛、友人や先生と歌った讃美歌、覚えた聖句の数々は8年たった今でも私を励まし、私の選択の指針となっています。また、少人数制であるため人と人の繋がりが強く、今でも久々に教会を訪れるとたくさんの方々が「よく来たね」と歓迎してくれるほどです。こんなにも温かなコミュニティは他にはないでしょう。これら三育で得たものは、まさに一生の財産。入学させてくれた家族、お世話になったみなさんには感謝です！

保護者 | 土田 玲子さん

「僕は学校に泊まりたいくらい学校が楽しい!」

息子は、在学時「僕は学校に泊まりたいくらい学校が楽しい!」と言ったことがあります。三育小は、聖書を土台として、先生方の教育に一貫性があり、担任の先生のみならず、講師や事務の先生方も、全力で子どもたちに関わってくださっています。少人数のため、一人一人の出番が多く、誰もが等しく主役です。失敗してもからかわれたりしないので、苦手なことでも安心してチャレンジできます。三育小の子どもたちの心は、偏見がなくピュアで、大人が見習いたいほどです。先生方の教育の賜物です。子どもらしく過ごせた小学校六年間は、幸せな時間でした。それは、三育小だからです。何よりも、最初の息子の言葉がそのことを物語っています。

Information



募集要項・受験案内などはホームページをご覧ください。

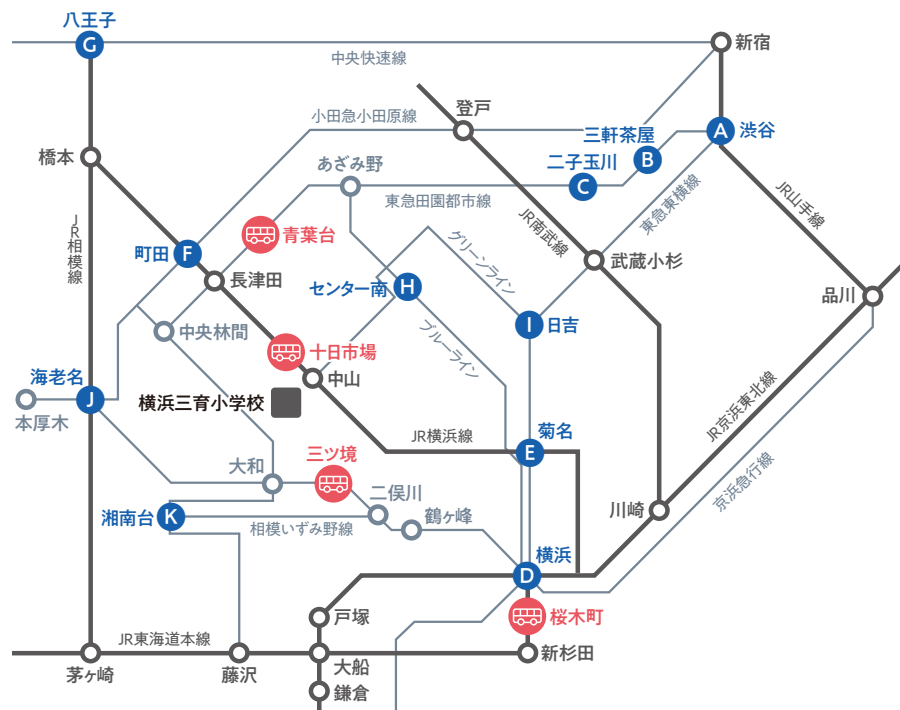


いつでも見学可能です。詳細はお問い合わせください。



横浜三育小学校
ホームページ

 スクールバスは4駅から運行しています



	田園都市線 青葉台駅 便	JR 十日市場駅 便	相鉄線 三ツ境駅 便	JR・横浜市営地下鉄 桜木町駅 便
登校時	7:40発→8:20着	8:00発→8:20着	8:00発→8:20着	7:45発→8:20着
下校時(4月~10月)	15:50発→16:20着	15:50発→16:10着	15:50発→16:10着	15:50発→16:30着
下校時(11月~3月)	15:35発→16:05着	15:35発→15:55着	15:35発→15:55着	15:35発→16:15着

主要駅からの所要時間

青葉台駅

A 渋谷駅(27分) B 三軒茶屋駅(22分) C 二子玉川駅(15分)

十日市場駅

D 横浜駅(27分) E 菊名駅(14分) F 町田駅(9分) G 八王子駅(35分)
H センター南駅【中山乗換】(10分) I 日吉駅【菊名乗換】(20分)

十日市場駅

D 横浜駅(17分) J 海老名駅(16分) K 湘南台駅【大和乗換】(14分)
【二俣川乗換】(21分)

公共交通を利用する場合



横浜駅より 神奈中バス 横04系統「桜山」または「亀甲山」下車 徒歩7分
 鶴ヶ峰駅より 神奈中バス 横04系統 または間01系統「桜山」または「亀甲山」下車 徒歩7分
 三ツ境駅より 神奈中バス または相鉄バス 116系統「亀甲山」下車 徒歩7分
 鶴間駅より 神奈中バス 間01系統「桜山」または「亀甲山」下車 徒歩7分



Instagram



Facebook



YouTube



学校法人 三育学院

横浜三育小学校

Yokohama San-iku Elementary School

〒241-0802 神奈川県横浜市旭区上川井町1985

TEL 045-921-0447 FAX 045-922-2504

<https://www.yokohama-san-iku.ed.jp/>

